



タオル、肩掛け、ファブリック、ブランケット… 多様性が魅力の「伊織のパーカオマー -pa cao ma-」

タオル専門店「伊織」は、2017年3月上旬より、新商品「伊織のパーカオマー -pa cao ma-」を販売いたします。「パーカオマー」とは、タイの家庭でよく使われているチェック柄の薄手の粗綿布のこと。もともとは民族衣装だったようですが、現在は腰巻き以外に、肩掛け、風呂敷、タオル、帽子代わりにと、多目的に使われています。ここ数十年で日本にも輸入され、ファブリックとしてはもちろん小物を作成する際の布としても人気を集めています。そこからヒントを得て誕生したのが「伊織のパーカオマー」です。パイル糸をループにしないで織り上げた平織りのガーゼ地で、サラッとした手触りが魅力。薄手で乾きやすいので、夏場のバスタオルとしても活躍します。65×145cmと大判サイズにしているので、肩掛けやファブリック、ブランケットとして…と多様性に富んだ使い方ができます。



左／大判ながら、たたんでしまっても嵩をとらないので、梅雨～夏場のバスタオルとしても重宝
右／テーブルクロスとして、ソファリネンとして、お子様の肌掛けとして…。本場タイと同じく様々な用途でお使いいただけます

伊織のパーカオマー -pa cao ma-

▶サイズ・価格
約 65×145cm
2,592 円 (税込み)

▶綿 100%
▶カラー
ピンク・ブルー・ブラック
▶取扱店舗
伊織各店 (一部店舗を除く)